

## ～多忙な先生方をアシストする味方～

ICT 支援セミナー「龍谷大学 e ラーニングシステム (Moodle) 講習会」のご案内

2007 年度より本学に導入されている、インターネット上で授業運営に係る様々な機能を提供するサービス「龍谷大学 e ラーニングシステム (Moodle)」について、先生方が実際に授業において使う場面を想定した講習会を行います。是非ご参加ください。

### 「龍谷大学 e ラーニングシステム (Moodle)」を使ってどんなことができるの？

「龍谷大学 e ラーニングシステム (Moodle)」を使ってどんなことができるのでしょうか？**教材配付、レポート提出受付、小テスト、アンケートの実施等、ご多忙な先生方をアシストし、様々な仕事をスムーズに行うことができます！**



Copyright © 2011 自己応募研究プロジェクト「本学での e-ラーニングの普及と革新 Part II : e-ラーニングの普及を妨げる要因」(代表:李洙任<経営学部教授>) All Rights Reserved.

日 時：2011 年 12 月 15 日 (木) 15:00～16:30

場 所：深草学舎 5 号館 301 情報実習室

講 師：株式会社 e ラーニングサービス 秋山 實 氏

プログラム：15:00～16:10 ワークショップ

16:10～16:20 事例報告 李 洙任先生

(2011 年度自己応募研究プロジェクト「本学での e-ラーニングの普及と革新 Part II:e-ラーニングの普及を妨げる要因」研究代表者、経営学部教授)

16:20～ 質疑応答

申込方法：大学教育開発センター（内線 1050、[dche@ad.ryukoku.ac.jp](mailto:dche@ad.ryukoku.ac.jp)）まで、電話または email にて 12 月 13 日 (火) 17:00 までにお申し込みください。

## 「龍谷大学 e ラーニングシステム (Moodle)」でできること FAQ

Moodle は先生方の負担を軽減いたします。Moodle を使って様々な仕事をスムーズに行い、その分授業に力を入れてください。

Q 1. Moodle を使うとどんな事ができるの？

A 1. Moodle には学生への資料配付、テスト、課題の提示/提出、掲示板、アンケート等の機能があります。授業の運営で先生方の負担になっていることを教えてください。解決策があります。

Q 2. 学生の学習状況を正確に知りたい。

A 2. Moodle はサイトにログインした時間を記録します。ログインした時間を参照することで、学生の学修状況を把握することができます。

Q 3. 学生に自宅で予習復習をさせようと思うんだけど。

A 3. Moodle の問題作成機能を使うことで、学生は予習復習を自宅で効率的にすることができます。

Q 4. 学生に授業の資料を配りたいのだけど、コピーをするのが大変で。

A 4. Moodle には、資料配布機能があります。Microsoft Powerpoint や Adobe PDF 形式等の資料を受講者のみに公開することができます。

Q 5. 学生へ課題やレポートを提示したいのだけど、回収が大変で。

A 5. Moodle は、学生が自分のパソコンで作成したファイルを e ラーニングシステムにアップロードさせたり、誰が、いつ、どの課題を提出したかをシステムで自動的に管理することができます。

---

**学内にはこんな利用事例があります！**

### **「労働と法」 脇田 滋先生**

(法学部、2011 年度自己応募研究プロジェクト「本学での e-ラーニングの普及と革新 Part II: e-ラーニングの普及を妨げる要因」共同研究者)

※パワーポイントと e ラーニングを活用して、質問や練習問題、小テストなどを行う双方向型の授業を展開していらっしゃいます。

### **「ソーシャルワーク現場実習指導 II」 川崎昭博先生、伊藤優子先生、西井正美先生**

(短期大学部、2011 年度自己応募研究プロジェクト「社会福祉実習におけるソーシャルワーカーとしての利用者理解とその需要の把握及び支援計画作成のための効果的な教材開発」研究代表者<川崎先生>、共同研究者)

※限られた時間のなかで、学生に理解してもらうための教材(映像を含む)を作成し、e ラーニング等の活用により事前・事後学習を行っていらっしゃいます。

また、当日は李洙任先生(経営学部)に「龍谷大学 e ラーニングシステム (moodle)」利用の事例報告をしていただきます。